

# 三豊市の健康を取り巻く現況

## 1 総人口・高齢化率の推移

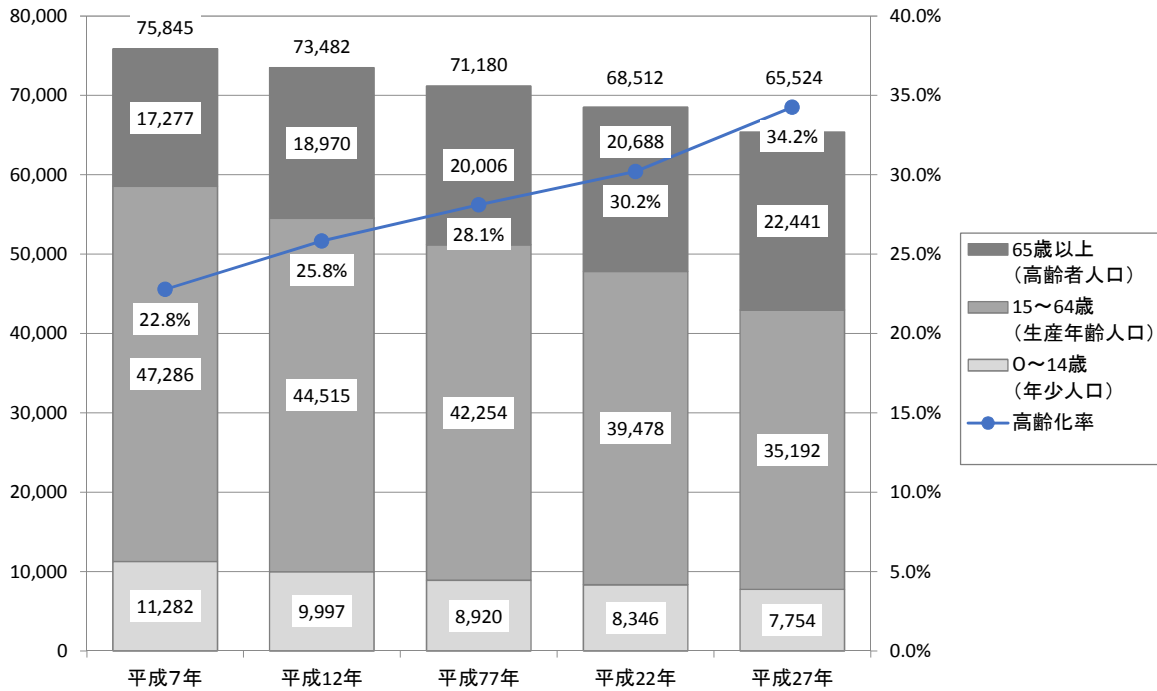
平成7年から平成27年の国勢調査による総人口は、減少傾向で推移しています。  
年齢3区分別にみると、年少人口と生産年齢人口は減少傾向で推移し、高齢者人口は増加傾向で推移しており、少子高齢化が進んでいます。

総人口・高齢化率の推移

| 区分                 | 平成7年    | 平成12年   | 平成17年   | 平成22年   | 平成27年   |
|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 総人口                | 75,845人 | 73,482人 | 71,180人 | 68,512人 | 65,524人 |
| 0～14歳<br>(年少人口)    | 11,282人 | 9,997人  | 8,920人  | 8,346人  | 7,754人  |
| 15～64歳<br>(生産年齢人口) | 47,286人 | 44,515人 | 42,254人 | 39,478人 | 35,192人 |
| 65歳以上<br>(高齢者人口)   | 17,277人 | 18,970人 | 20,006人 | 20,688人 | 22,441人 |
| 高齢化率               | 22.8%   | 25.8%   | 28.1%   | 30.2%   | 34.2%   |

資料：国勢調査(各年10月1日現在)  
※総人口には年齢不詳含む

年齢3区分・高齢化率の推移



## 2 人口動態等の状況

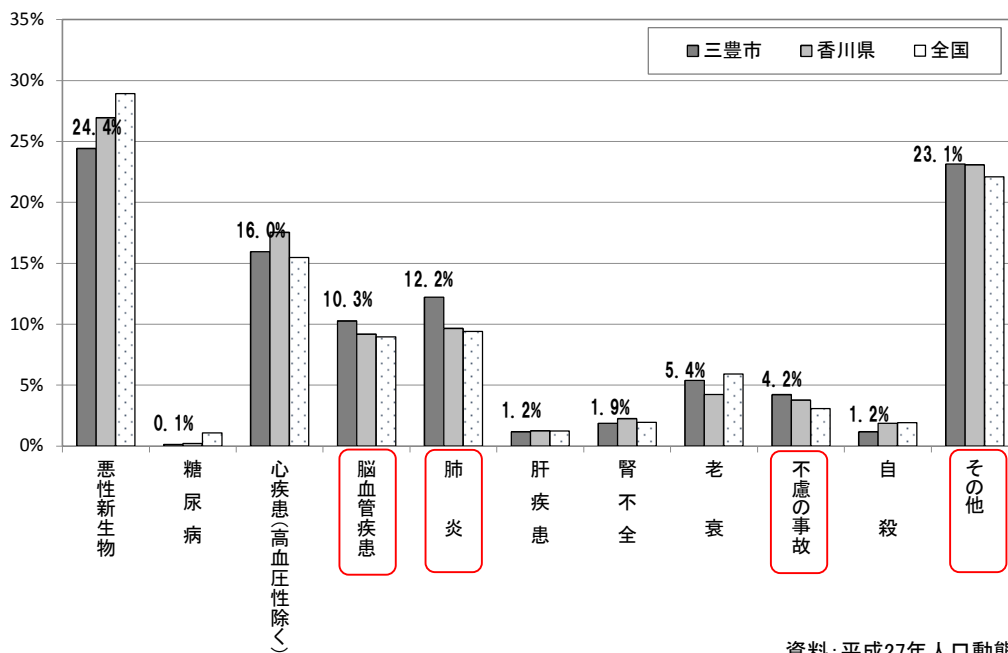
### (1) 死亡

#### ① 主要死因別割合の状況

平成27年の主要死因別割合の状況をみると、第一位は「悪性新生物」、第二位は「心疾患」、第三位は「肺炎」の順となっています。

また、「脳血管疾患」、「肺炎」、「不慮の事故」、「その他」は全国・香川県に比べ高くなっています。

主要死因別割合



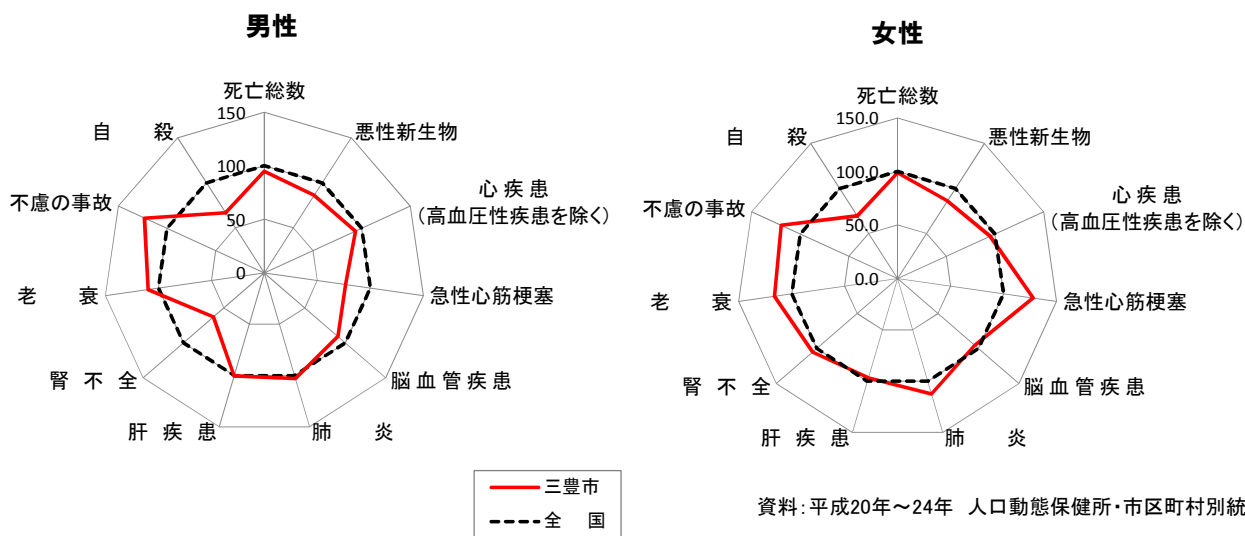
資料：平成27年人口動態統計

② 死因別標準化死亡比

標準化死亡比（全国=100）についてみると、男女ともに「肺炎」、「老衰」、「不慮の事故」が多くなっています。

性別でみると、男性では「肝疾患」女性では「急性心筋梗塞」、「腎不全」が多くなっています。

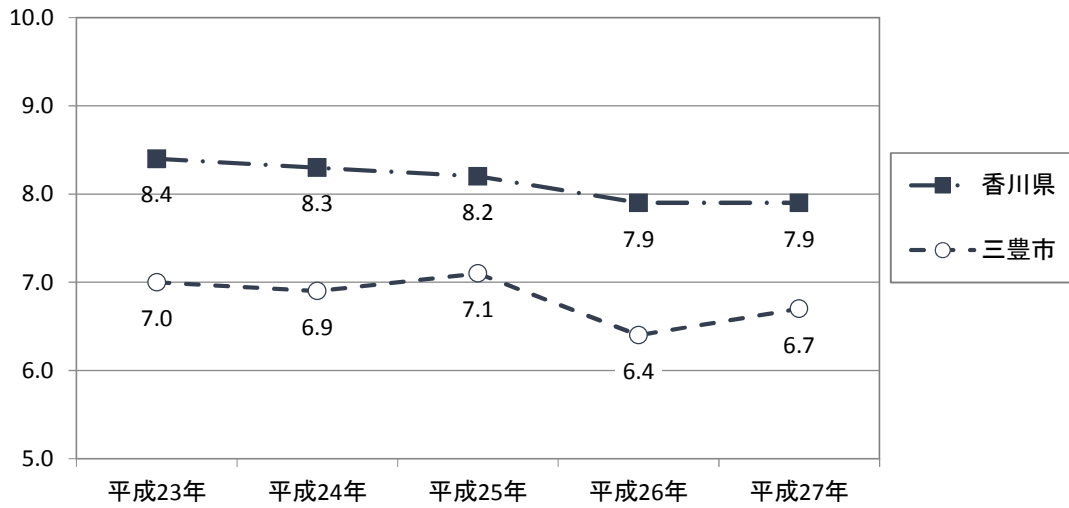
死因別標準化死亡比（平成20～平成24年）



## (2) 出生率

出生率は、増減をくり返し推移していますが、一貫して香川県を下回っています。

出生率（人口千対）の推移

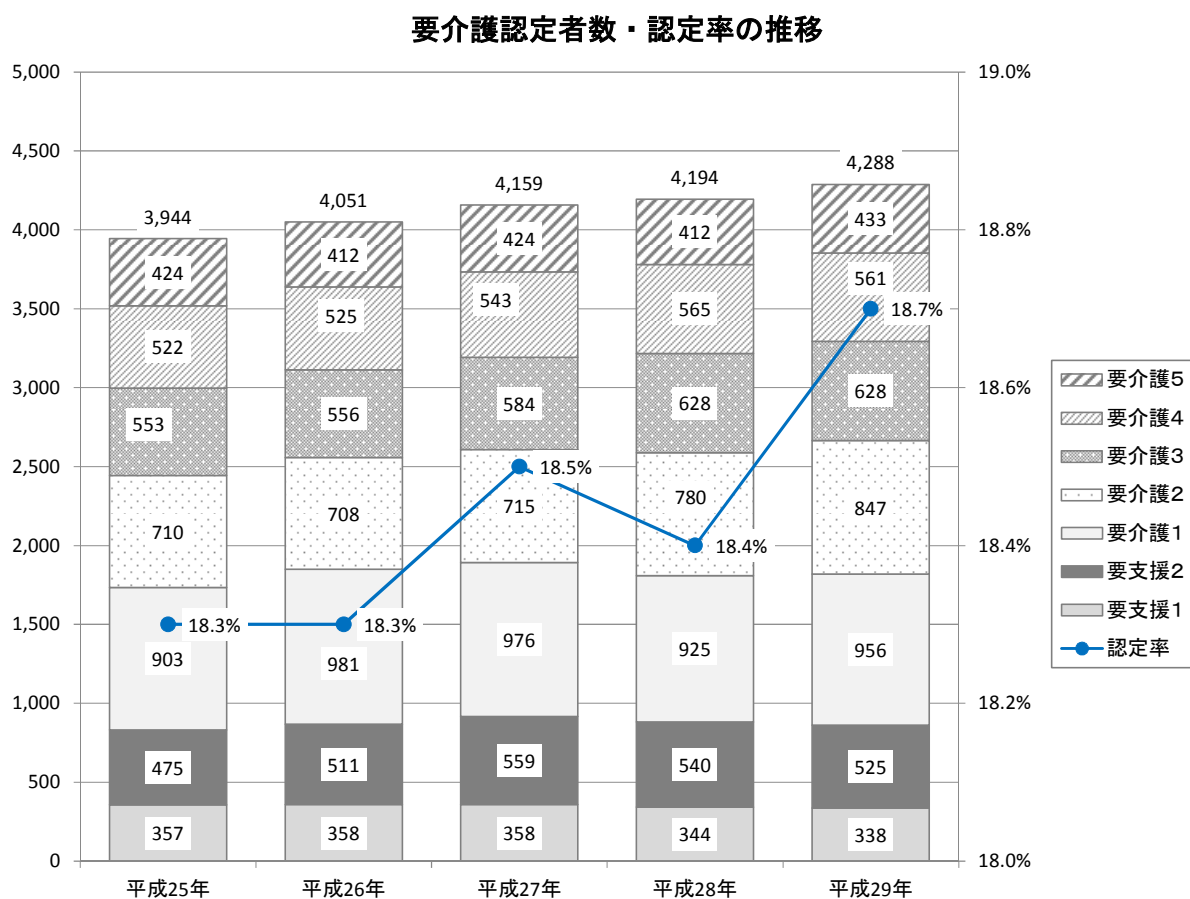


資料：健やか香川21ヘルスプラン(第2次)参考資料

### (3) 要介護認定者数

要介護認定者、認定率ともに増加傾向推移しています。認定区分別にみると、特に要介護2、要介護3が平成25年から平成29年にかけて増加しています。

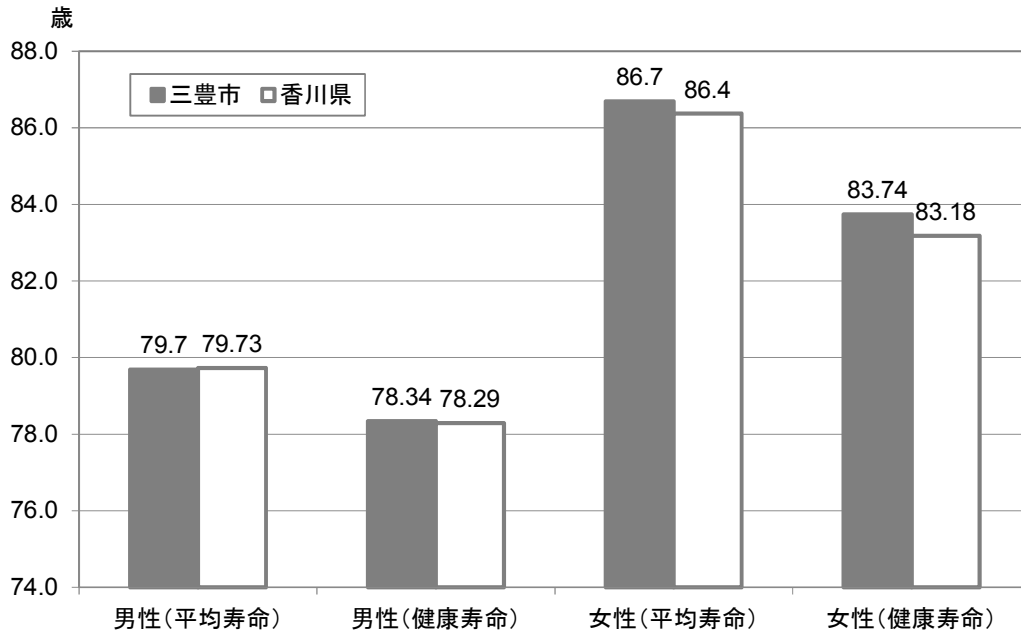
平成29年の認定率は18.7%となっていますが、県内の順位を降順でみると香川県内17保険者中11番目となっています。



資料：厚生労働省 地域包括ケア「見える化」システム(各年3月31日現在)

#### (4) 平均寿命と健康寿命（平成22年）

男性の平均寿命は県平均を下回っていますが、健康寿命は上回っています。  
女性は平均寿命、健康寿命ともに県平均を上回っています。



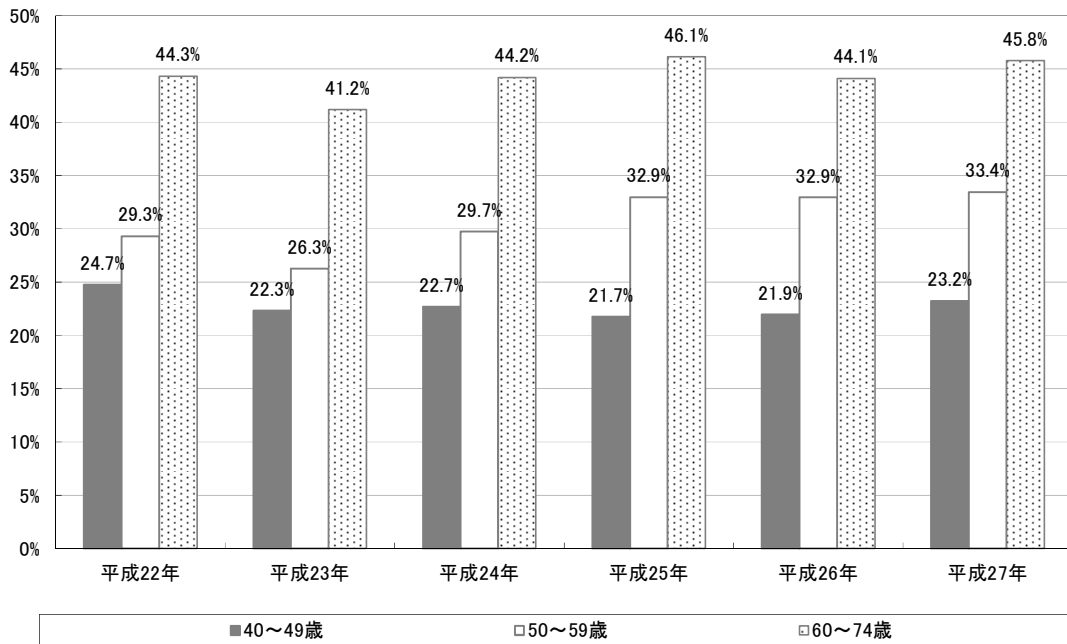
資料: 健やか香川21ヘルスプラン(第2次)参考資料

### 3 特定健診・がん検診等の状況

#### (1) 特定健診

特定健診受診率を年齢別にみると、40～49歳は21～25%の間、50～59歳は26～34%の間、60～74歳は41%～47%の間で推移しています。

特定健診受診率の推移（年齢区分別）



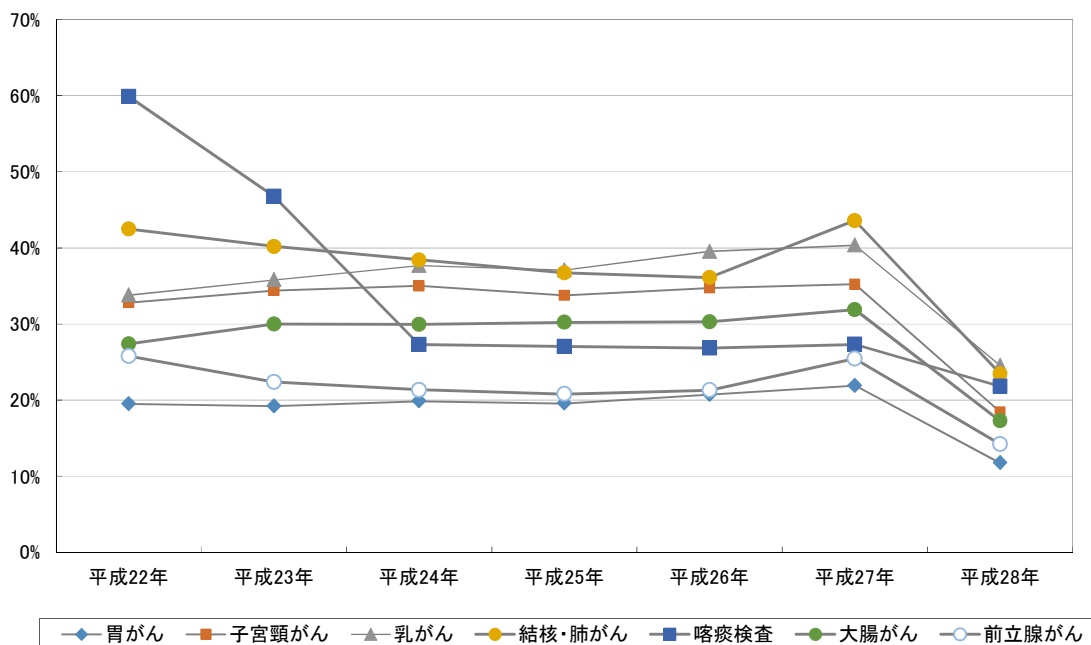
資料：特定健診・特定保健指導実施結果報

|       | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～74歳 |
|-------|--------|--------|--------|
| 平成22年 | 24.7%  | 29.3%  | 44.3%  |
| 平成23年 | 22.3%  | 26.3%  | 41.2%  |
| 平成24年 | 22.7%  | 29.7%  | 44.2%  |
| 平成25年 | 21.7%  | 32.9%  | 46.1%  |
| 平成26年 | 21.9%  | 32.9%  | 44.1%  |
| 平成27年 | 23.2%  | 33.4%  | 45.8%  |

## (2) がん検診

がん検診の受診状況は、平成22年から平成28年にかけて、すべてのがん検診で受診率が減少傾向で推移しています。

がん検診受診率の推移



資料:平成28年度三豊市保健事業等概要

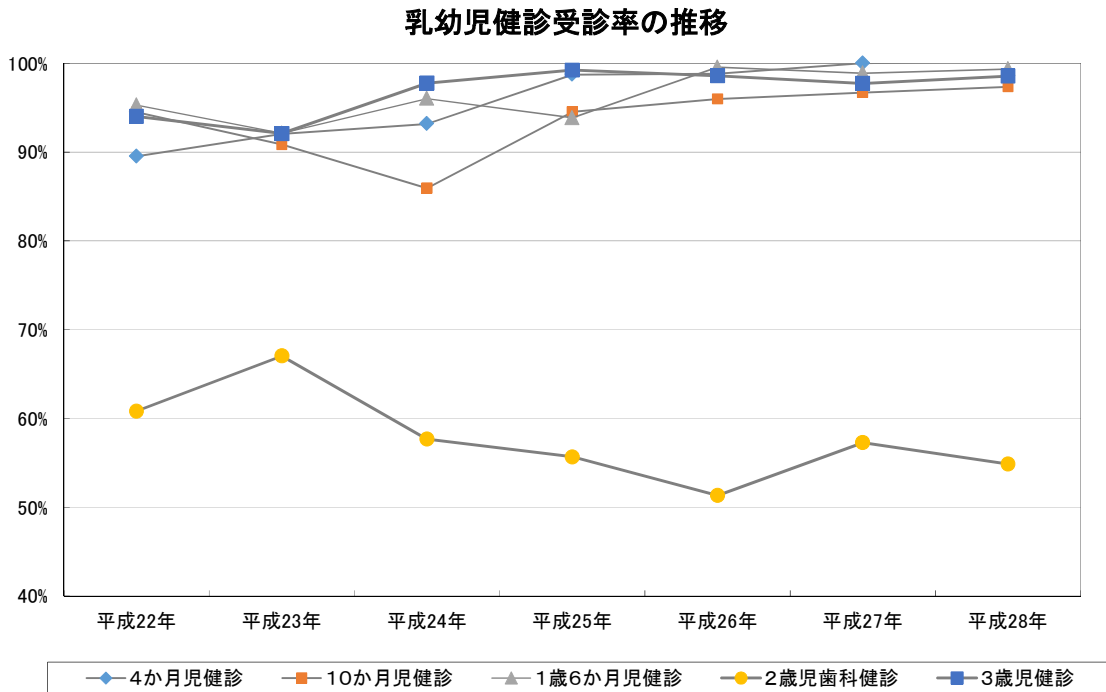
|       | 胃がん   | 子宮頸がん | 乳がん   | 結核・肺がん | 喀痰検査  | 大腸がん  | 前立腺がん |
|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 平成22年 | 19.5% | 32.8% | 33.8% | 42.5%  | 59.9% | 27.4% | 25.8% |
| 平成23年 | 19.2% | 34.4% | 35.8% | 40.2%  | 46.8% | 30.0% | 22.4% |
| 平成24年 | 19.9% | 35.0% | 37.7% | 38.4%  | 27.3% | 30.0% | 21.4% |
| 平成25年 | 19.6% | 33.8% | 37.1% | 36.7%  | 27.0% | 30.2% | 20.8% |
| 平成26年 | 20.7% | 34.7% | 39.5% | 36.1%  | 26.9% | 30.3% | 21.3% |
| 平成27年 | 21.9% | 35.2% | 40.4% | 43.6%  | 27.3% | 31.9% | 25.5% |
| 平成28年 | 11.7% | 18.5% | 24.5% | 23.4%  | 21.8% | 17.3% | 14.2% |



### (3) 乳幼児健診

乳幼児健診の受診状況は、平成22年から平成28年にかけて、2歳児歯科健診を除き80%以上となっており、平成25年からは90%以上の受診率となっています。

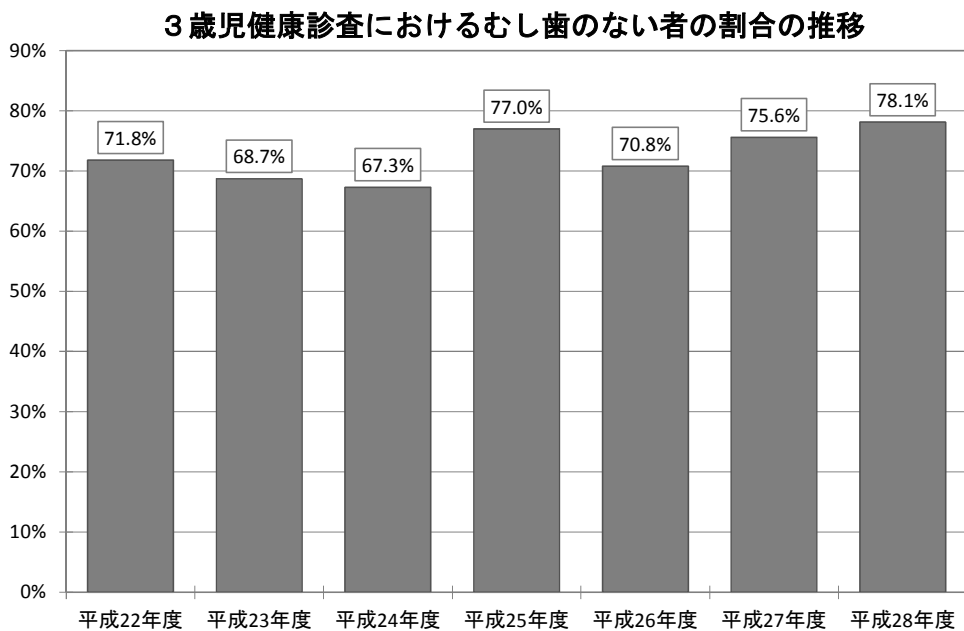
2歳児歯科健診は、平成22年から平成28年にかけて、50～70%で推移しています。



資料：平成28年度三豊市保健事業等概要

### (4) 3歳児健康診査におけるう歯の状況

3歳児健康診査におけるむし歯のない者の割合は、平成22年度から平成28年度にかけて、増加傾向で推移しており、平成28年度では、78.1%となっています。

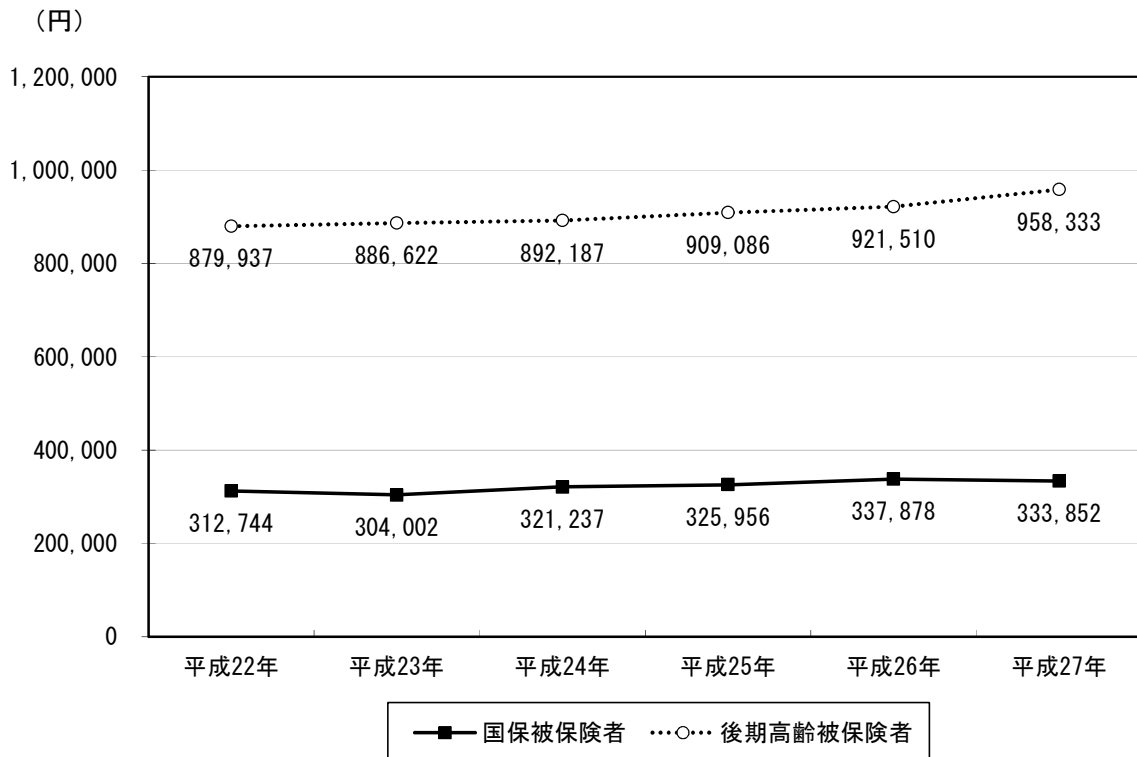


資料：平成29年度三豊市歯科保健推進協議会資料

#### 4 国保被保険者・後期高齢被保険者の医療費

国保被保険者・後期高齢被保険者の医療費の推移は、平成22年度から一貫して増加となっており、平成27年には国保被保険者が958,333円、後期高齢被保険者が333,852円となっています。

国保被保険者・後期高齢被保険者の医療費の推移



資料：国保被保険者 香川県国民健康保険病類統計資料